

道路視線誘導マーカー “iLL” アイル

実用新案登録第3214074号

軟質素材(シリコーンゴム)の本体に高輝度マイクロプリズム反射シートを挿入した、施工性・視認性・耐久性ともに優れた立体的な道路視線誘導マーカーです。



表面



裏面

- 街に溶け込むクールなデザインです。
- 本体は、耐衝撃性・耐候性に優れた軟質素材(シリコーンゴム)を使用、車両が乗り上げても騒音や振動の発生が少なく、一旦倒れ、通過後直ちに復元します。タイヤへのダメージも殆ど与えません。
- 反射材は高輝度マイクロプリズム反射シートを使用。しかも、立体形状で高い視線誘導効果があります。両面反射品です。
- 施工は、ドリル等で孔をあけ、4箇所プラグ・ビス止めです。
- 道路鋏と車線分離ポールの要素を持った新しいコンセプトの製品で、車道上、縁石上など幅広い用途で使用出来ます。

基本情報

【仕様】

本体材質:シリコーンゴム 色オレンジ

反射部:アクリル製高輝度マイクロプリズム反射シート 2枚(表裏)挿入
標準色 蛍光黄・白

寸法:W100×D50×H56mm 重量:60g

付属取り付け部品:ビス(M5×40)4本、丸ワッシャー(M5用)4枚
プラスチックプラグ(M7×30)4本



* 接着剤(エポキシ系接着剤)は別売りになります。

* 上記は標準付属部品です。取り付け箇所に合わせて変更が必要な場合があります。

【施工手順】

- ◆アイルを仮設置し、決めた位置、取付穴4箇所にもーキングする。
- ◆まーキングした取付穴をドリルで穿孔、穿孔穴、設置部を清掃する。
- ◆混合攪拌した接着剤をプラスチックプラグに塗り、ゴムハンマー等で打設する。
- ◆本体を据え付け、ワッシャーを付けたビスで締め付ける。

【用途】

道路視線誘導マーカー

道路鉾、縁石鉾、中央分離標、車線分離標、歩車道分離標 など

【発売日】

2019年4月1日

製造販売店・お問い合わせ先



アースアイプラッツ株式会社

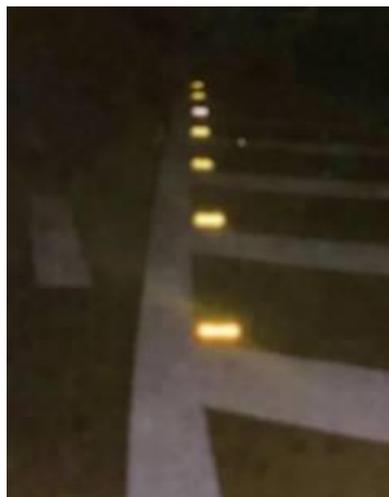
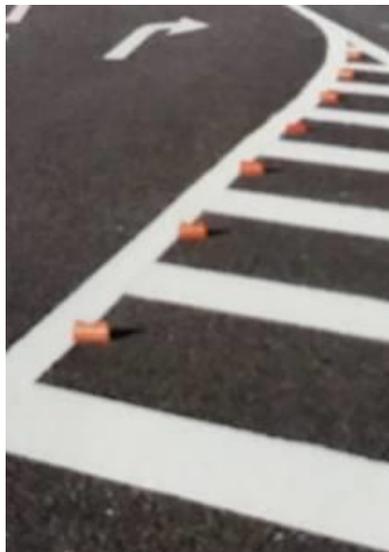
東京都新宿区西新宿7-4-7 太田ビル6F

TEL 03-5761-8082 Fax 03-5761-8083

URL: <http://www.eartheyeplatz.co.jp/>

参考資料1

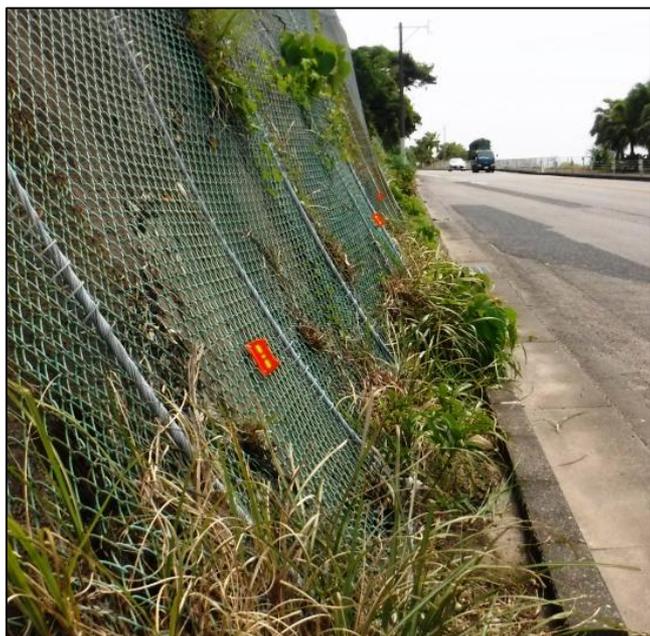
【施工例】



参考資料2 【その他の活用例】

アイルは、アイデア次第で様々なシーンで活用出来ます。

1. 例えば：落石ネットに取り付けて、法面視線誘導型アイルとして活用。
高輝度反射材の効果で、カーブでの曲がり具合などを昼夜を問わず視線誘導効果を発揮します。



取り付けはネットに金具で固定

【落石ネットに設置】

2. 例えば:スノーポールなどに取り付けて、路肩視線誘導型アイルとして活用。
通常時はもとより積雪時の路肩の位置、危険個所注意喚起などに効果を発揮します。



ポールに簡単に取り付け出来ます。

【スノーポールに設置】

今回は1mに茶色アイル、2mにオレンジのアイルを取り付けました。
カラーの選択は可能です。

参考資料3

【製品評価試験】 本体・反射シートとも割れ、変形、等 異常なし。

実施試験項目

- (1)耐衝撃試験 車両による衝突試験250回
- (2)耐熱性試験 高温放置85°C96h 低温放置-40°C72h
- (3)耐熱変化試験 熱サイクル75°C2h⇔-30°C2h 30サイクル
熱衝撃試験 -40°C2h⇔85°C2h 6サイクル
- (4)耐候性試験 サンシャインウエザーメーター 500h 1,000h
- (5)耐荷重試験 3t荷重 表面裏面より各1分間



【反射性能試験】

適応規格:反射式道路鋌設置基準(案)

下記値は一般社団法人日本車両検査協会での測定値です。
表面の測定値です。

観測角(°)	入射角(°)	基準(案)		アイル	
		白色反射体	橙色反射体	白色シート挿入品	蛍光黄色シート挿入品
0.2	0	0.5	0.3	4.21	3.81
	10上	0.4	0.25	3.63	3.73
	20左右	0.3	0.18	3.51	2.70
0.5	0	0.3	0.2	4.23	2.93
	10上	0.25	0.15	3.48	2.67
	20左右	0.2	0.12	2.59	1.97
1.5	0	0.05	0.03	0.309	0.265
	10上	0.04	0.025	0.215	0.236
	20左右	0.03	0.018	0.189	0.150